

# 関西労働者安全センター

# 労災職業病

関西労働者安全センター  
2019. 2.10発行〈通巻第496号〉 200円

〒540-0026 大阪市中央区内本町1-2-11 ウタカビル201  
TEL.06-6943-1527 FAX.06-6942-0278  
郵便振替口座 00960-7-315742  
近畿労働金庫梅田支店 普通 1340284  
E-mail : koshc2000@yahoo.co.jp  
ホームページ : <http://www.geocities.jp/koshc2000/>



MOCAによる膀胱がん、7人が労災請求 オルトートルイジン取扱業務は健康管理手帳の対象に .....	2
労政審で複数就業者の労災問題が議題に 保険率負担の課題を解決し、合理的制度への改正を .....	5
死ぬまで元気です vol.10 右田孝雄 .....	9
第2回「なくそう労災職業病」交流会のお知らせ .....	11
韓国からのニュース .....	12
前線から .....	16
胸膜中皮腫の電気工Tさん 労災認定も日額に問題で交渉／岸和田・堺	
胸膜中皮腫の大工・軽天工のIさん、労災認定／大阪南・西野田	
アスベストユニオン定期大会開催される／奈良	

1月の新聞記事から／19  
表紙／アスベストユニオン定期大会奈良  
(2019年1月20日 本文18ページ)

# 1月の新聞記事から

**1/9** 契約社員で2社で働き、長時間労働でうつ病を発症した大阪府の男性が、労災保険の休業補償を1社分の賃金で算定したのは違法として、国に決定の取り消しを求める訴えを大阪地裁に起こし、第1回口頭弁論があった。男性は2014年2月、ガソリンスタンドの運営会社に契約社員として入社し、2店で週6日勤務。さらに関連会社の契約社員として同じ店舗で週2日勤務した。2社分の仕事で150日以上連続勤務や、1カ月134時間の時間外労働があった。男性は同年6月にうつ病を発症し、15年に労災認定を受けた。

**1/10** 厚生労働省が「毎月勤労統計」を不適切に調査していた問題で、この統計をもとに給付水準が決まる雇用保険と労災保険の給付額が本来より少なかった人が延べ約2千万人いたことが分かった。過少支給の総額は数百億円。厚労省が、不適切な手法を組織的に隠蔽するために本来の調査手法に近づけるデータ補正を始めた可能性があることも判明した。

建設現場で働いていた大阪市男性が2017年9月に自殺したのは長時間労働が原因だとし、遺族が勤務先の設備工事会社や、元請けの日立製作所などに計約5500万円の損害賠償を求め、大阪地裁に提訴した。配管技術者だった男性は単身赴任し東京の工場設備の建設現場で働き、自殺の直前1カ月は休みがなく、時間外労働は月138時間だった。18年に労災認定。男性は孫請け従業員だが、日立製作所の責任者らの指示で働かされていたという。

**1/14** 昨年11月に抗議デモ「#GoogleWalkout」を実施した米Googleの従業員有志グループは、大手IT企業による「強制仲裁」中止を求めるキャンペーン「End Forced Arbitration」を15日にTwitterとInstagram上で展開する。午前9時から午後6時まで、Twitterで強制仲裁についての投稿を、Instagramでは体験談や専門家による説明を、1時間おきに投稿する。強制仲裁の条項が、ハラスメントの被害者が沈黙することにつながるとしている。

**1/15** 国連（UN）職員の3人に1人が、過去2年間のうちに組織内でセクハラを受けていたことが、国連での性被害に関する調査で明らかになった。過去2年間で1回以上セクハラを受けたというのが33%だった。これまでの勤務期間全体となると、38.7%に上った。セクハラ加害者の3分の2が男性で、25%が管理職だった。

山梨県甲府市の男性教諭が、勤務先の校長からパワハラを受けうつ病を発症したとして、公務災害をめぐる処分の取り消しを求めた裁判で、甲府地方裁判所は男性の訴えを認めた。裁判で甲府地裁は、校長のパワハラを認め、公務災害にあたるとして、基金の認定を取り消す判決を言い渡した。

**1/18** 静岡県は出先機関の職員がおとし自殺したのは、上司によるパワハラが原因だったとしてこの上司を懲戒処分にした。県交通基盤部の課長級の男性職員は、出先機関の所属長だったおとし1月から3月、部下の職員に他の職員の前などで「役に立たない」「日本語が書けない」「AさんができねえからAさん1人でやるとみんな駄目になっちゃう」な

どと発言した。

さいたま市の予野中央公園予定地で昨年10月、「再生砕石」からアスベストが見つかった。地元市民団体が再生砕石に石綿が混入している可能性を指摘したが市は否定。昨年、市議らから再指摘を受け調べたところ、再生砕石が敷かれた約115 M<sup>2</sup>から石綿を含む破片が15個見つかった。市は再生砕石の撤去を決め、補正予算で約1500万円の費用を計上。

**1/21** 厚生労働省の有識者検討会で、地域医療を支える勤務医の残業上限時間について議論、月160時間程度に相当する年1900～2000時間とする厚労省案に対し、委員から「過労死の労災が認められる目安を大きく超える」と批判が相次いだ。勤務医の1割に当たる約2万人が月160時間以上の残業をしていたため、厚労省は2024年度からの上限規制を検討している。

**1/22** 国立病院機構・都城医療センター（宮崎県都城市）の20代の男性職員に違法な長時間労働をさせたとし、都城区検は同機構を労働基準法違反で都城簡裁に略式起訴。男性は都城医療センターで事務担当として働いていた2016年7月、自宅で自殺。1カ月の時間外労働は150時間を超えていた。都城労働基準監督署は労災と認定し、昨年7月、労基法違反の疑いで、機構と元上司を書類送検し、元上司については宮崎地検が22日付で不起訴処分とした。

**1/23** 福島第一原子力発電所4号機で海側にあるタンクにたまっていた放射性物質を含む水が2年余り前から漏れ出していたことがわかった。水は近くの施設に流入したとみられ、東京電力は、水位の数値の変動が小さく気付かなかったとしている。

**1/24** スバル群馬製作所の男性が2016年に自殺したのは、上司の厳しい叱責や過労でうつ病を発症したためとして、太田労働基準監督署が昨年8月3日に労災認定していた。男性は環境アセスメントや苦情の未然防止などを担当。2016年12月19日に自殺した。遺族に従業員の「匿名有志」から「上司によるパワハラがあり、長時間労働が常態化していた」という手紙が届いた。労基署は、男性は亡くなる前に「うつ病」を発症したと認定。課長の机の前で指導・叱責を受け、その状態は特に酷かったことも認めた。また2016年11月14日～12月13日には105時間程度の残業があった。過労自殺をきっかけに社内調査をしたところ、社員3400人以上へのおよそ7億7000万円の残業代未払いが判明し是正した。

**1/26** 2018年春、大阪府の教員が自ら命を絶った。大阪府藤井寺市の私立・大阪緑涼高校の男性教頭で、遺族は2018年11月22日、長時間労働とパワハラが原因だとし、運営する学校法人に約1億2千万円の損害賠償を求め大阪地裁に提訴し、1月16日に第一回口頭弁論が行われた。亡くなる1カ月前の時間外労働は215時間。またパワハラもあったと主張。

**1/29** 海上自衛隊の補給艦「ときわ」で30代の男性3尉が自殺した問題で、海自は上司によるパワハラが自殺の一因だったと認め、当時艦長だった高木征教2佐を停職30日、上司だった男性3佐と男性1尉を停職20日の懲戒処分にした。

腰痛予防に腰部保護ベルト-宇土博医師(広島労働安全衛生センター顧問)監修 ミドリ安全(株)製

らくようたい インナー&アウタータイプ

Super (スーパーリリーフ) **NEW!**  
Relief インナータイプ



腹圧効果、骨盤補強効果で腰への負担を軽減。高い運動性と快適性。スーパーリリーフは、かさばらない肌着感覚のインナータイプで制菌効果・遠赤効果のある素材使用。

種類	型	色	サイズ	S	M	L	LL	LLL	
らくようたい	男	DR-1G	黒/白	ウエスト	72-80	80-88	88-96	96-104	104-112
	女	DR-1L	黒/白	ウエスト	56-64	64-72	72-80	80-88	-
Super Relief	兼用	Super Relief	グレー・ブル -(ツートン)	ウエスト	56-65	65-85	85-100	100-110	-
				骨盤回り	64-72	70-88	85-102	100-112	-

(頒価) 5,700円(送料別) ■種類、性別、色、サイズをご指定の上、ご注文ください。  
■パンフレットあります。関西労働者安全センター-TEL.06-6943-1527 FAX.06-6942-0278迄

### 「関西労災職業病」定期購読のお願い

「関西労災職業病」は毎月1回の発行で頒価は下記の通りです。定期購読のお申込み・ご入金には郵便振替をご利用ください。労金口座をご利用の場合は、住所・氏名を別途電話、はがき等でお知らせください。

- 郵便振替口座 00960-7-315742 関西労働者安全センター
- 近畿労働金庫梅田支店 普通 1340284 関西労働者安全センター

1部		200円
年間定期購読料(送料込み)	1部	3,000円
"	2部	4,800円
"	3部以上は、1部につき2,400円増	
会員購読料	安全センター会員(会費月1口1,000円以上)には1部無料配布。2部以上は1部150円増	

## Culture & Communication

— 封筒・伝票からパッケージ・美術印刷 —



株式会社

国際印刷出版研究所

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東3丁目11番34号  
TEL.06 (6551) 6854 FAX.06 (6551) 1259